



学校だより

かけ橋

パート V

横須賀市立汐入小学校 校長室

2015. 9. 16

No. 10

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

夏の俳句

廊下を歩いていると、6年生の教室前の素敵な掲示物を見つけました。「夏の俳句」です。子どもらしい新鮮な感性やちょっと大人びた表現など、6年生の心の成長を感じました。いくつかご紹介します。

金魚鉢 咲くか咲かぬか 睡蓮花
線香はなび 切ない思い よみがえる
冷凍庫 アイスでパンパン 夏休み

また、毎年、計画委員からの夏休みの宿題として出される絵日記、一言日記、俳句があります。今年もたくさん集まりました。中央昇降口付近から給食室前、さらに、2階に上がる踊り場の掲示板まで、貼る場所に困るくらい多くの作品が集まっています。



一人ひとりの作品を読んでいると、その子の夏休みの楽しかった思い出と一緒に体験しているような気がして、こちら

も楽しくなります。作品には、それぞれ計画委員からのコメントが書かれています。どのコメントも優しさにあふれていて、それを読んでも心が温まります。

わが子の作品だけでなく、この機会に、他の子どもの夏休みに触れてみるのも良いと思います。10月上旬まで掲示してあります。ぜひ、学校に足を運んでご覧ください。地域の方も大歓迎です。お待ちしております。

校長先生と給食

先日、たて割り班の子どもたちと一緒に給食を食べる機会がありました。校長は、日頃子どもたちと直接触れ合う機会が少ないので、この日をとても楽しみにしています。

たて割り班ごとに、夏休み前に半数、9月になってから半数と全校の子どもたちと1回は一緒に給食を食べることができます。この時には、みんなへの質問コーナーを設けています。食べながら、一人一人自分のことを話してもらいます。

先日、将来の夢について質問したら、しっかりした答が返ってきて、感心しました。以下、将来の夢となぜそう思ったかをいくつかご紹介します。

「シェフ」→家族においしい食事を作ってあげたいから

「看護師」→おばあちゃんの面倒を診てあげると約束しているから

「警察官」→県警に見学に行ったとき、婦警さんがかっこよかったから

「医師」→病気で困っている人を助けたいから

「サッカー選手」→スペインリーグで活躍したいから

また、別の日には、好きな本を聞きました。「UFO と宇宙人の秘密」、「快傑ゾロ」、「はだしのゲン」など、私も内容が想像できる本もあれば、「大好き！でもね・・・」「カメラちゃん」「ジーク」といったどんなお話かまったく分からない本もありました。「それは、どんなお話ですか？」と聞くと、どの子も分かりやすく話してくれました。

ご家庭でも、わが子の将来の夢やおすすめの本を聞いてみてください。もし、答えられない時は、一緒に考えてあげてほしいと思います。また、以前のもので変わっていて、わが子の新たな一面を発見できるかもしれません。